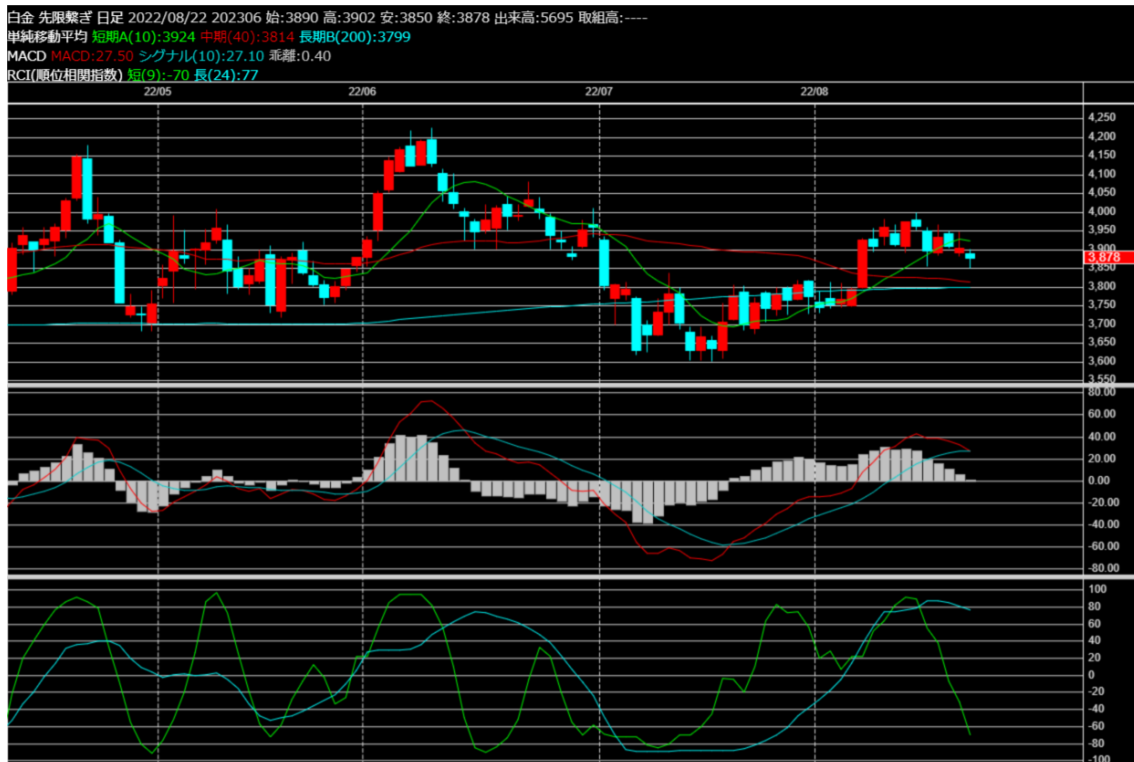


< 白金標準先物、29 日新甫 8 月限は 4011 円超え狙い・・・ >



(出所：オアシス)

中国の小売売上高、鉱工業生産や NY 連銀製造業景況指数の大幅下落など、米中の経済指標が低下している。また経済規模がスイス並みで 8400 万人の人口を抱える中国四川省では長江を使った水力発電が主であるが、熱波の影響で長江の水位が低下し、電力不足から四川省に工場を持つトヨタ自動車や VW、アップル製品の製造する鳴海精密工業などの製造業が 1 週間製造をストップしている。その事を受けてドル高も重なり NY 白金は 966 ドルから 878 ドルまで下落している。ただ円建ての白金標準先物は、円安を受けて 4000 円から 3850 円までの下落で収まっている。特に 26 日 GDP・改定値がプラス成長を示すとリセッションが後退し、29 日に新甫 8 月限が発会を迎え、高値追いの値動きがアノマリーで予想される。また 9 月 5 日には WPIC 第 2 四半期 PGM 需給報告が予定される中で、6 月 30 日時点でのシバニースチールウォーターやインパラプラチナムは半年間の鉱山収益が、電力不足や水害や事故などで生産高が減少し収益減を報告している。そのため需給バランスは 5 月の 19 トンの供給過剰から改善が予想され、9 月は 4000 円を狙った上昇相場へ移行する可能性は高いと思われ、今週の 3800 円台は逆張りの買い場の提供と思える。

< テクニカル >

白金標準先物の日足を MACD と RCI で見た場合は、MACD では **MACD** が下げながら、**シグナル** と重なり、RCI でも **短期** が下げながら、**長期** は切り下げるなど弱気を示唆しており、3800 円を試す可能性は高いと思える。ただ 3800 円の抵抗帯は **200 日移動平均線** で強く、下げ渋る値動きが強くなると思える。

このレポートはお客様への情報提供を目的としています。情報に関しては正確を期するよう最善を尽くしておりますが、内容の正確性、信憑性に関し保証をするものではありません。利用にあたっては自己責任の下で行ってください。売買の判断はお客様御自身で行って下さい。

○商品デリバティブ取引は最初に委託者証拠金等の預託が必要で、その額は商品によって異なりますが、最高額は1枚当たり通常取引 1,843,000 円(2022 年 8 月 22 日現在)です。また、委託者証拠金は相場変動や日数の経過により追加預託が必要になることがあり、その額は商品や相場の変動によって異なります。○商品デリバティブ取引は相場の変動によって損失が生ずることがあります。また、実際の取引金額は委託者証拠金の約 10 倍から 70 倍と著しく大きいため、損失額が預託している委託者証拠金の額を上回ることがあります。○商品デリバティブ取引は委託手数料がかかり、その額は商品によって異なりますが、最高額は 1 枚あたり往復 36,080 円(2022 年 8 月 22 日現在)です。手数料額は相場変動により増減する場合があります。

当社(商品先物取引業者)の企業情報は当社本・支店及び日本商品先物取引協会で開示しています。お取引についての御相談は、当社顧客サービス担当(東京)電話 03-3249-8827 (受付時間:平日 8:30~17:30)

証券・金融商品あっせん相談センター <https://www.finmac.or.jp> 日本商品先物取引協会相談センター
<https://www.nisshokyo.or.jp>